



市町風水害版図上訓練 の実施！！

平成30年7月24日、近年多発する水害や土砂災害から“逃げ遅れによる被害をなくすこと”を目的に、市町の防災担当職員を対象として、実践的なロールプレイング方式による市町風水害版図上訓練を実施しました。また、訓練ではリエゾン(連絡員)として、静岡河川事務所や静岡地方気象台、陸上自衛隊も参加し、“災害対策本部作戦会議”を行い、大井川の氾濫を想定した災害対応について議論しました。



市町風水害版図上訓練の状況



静岡河川事務所、静岡地方気象台からの河川や気象状況に関する説明



消防や陸上自衛隊と連携して、要配慮者の救助・救出などの災害対応策を検討



訓練参加機関

区分	名称	役割
市・町	静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	演習者
	志太消防本部	演習支援者(情報付与係)、本部長
国	静岡河川事務所、静岡地方気象台 陸上自衛隊第34普通科連隊	演習支援者(情報付与係) 連絡員(リエゾン)
県	危機管理部危機対策課、 交通基盤部河川企画課、土木防災課 静岡土木事務所、島田土木事務所、 中部地域局	演習支援者(情報付与係) 演習支援者(情報付与係)



訓練の主な成果

- ・ 防災気象情報や水位情報等の“情報読解力”の向上
- ・ 土砂災害の模擬経験による“災害対応力”の向上
- ・ 市町と国や県との“連携イメージ”の形成
- ・ 市町と関係機関との“顔の見える関係づくり”の構築